

小規模多機能ホーム福ちゃんの家
平成 29 年度 第 3 回 運営推進会議
(議事録)

開催日時 平成 29 年 9 月 9 日 (土) 14:00～

開催場所 福ちゃんの家 2階コミュニティルーム「TSUDOI」

運営推進委員

下荒井町内会長	堀江 達郎 様	
下荒井地区民生委員	渡邊 牧子 様	
七郷地域包括支援センター 所長	矢野 直美 様	
すず薬局六丁の目店	柳 利樹 様	
堀田 修クリニック	大山 道雄 様	
福ちゃんの家 利用者家族代表		
福ちゃんの家 職員	福井 大輔	叶内 亜紀
	曾根 充啓	菅野 智穂

議 題

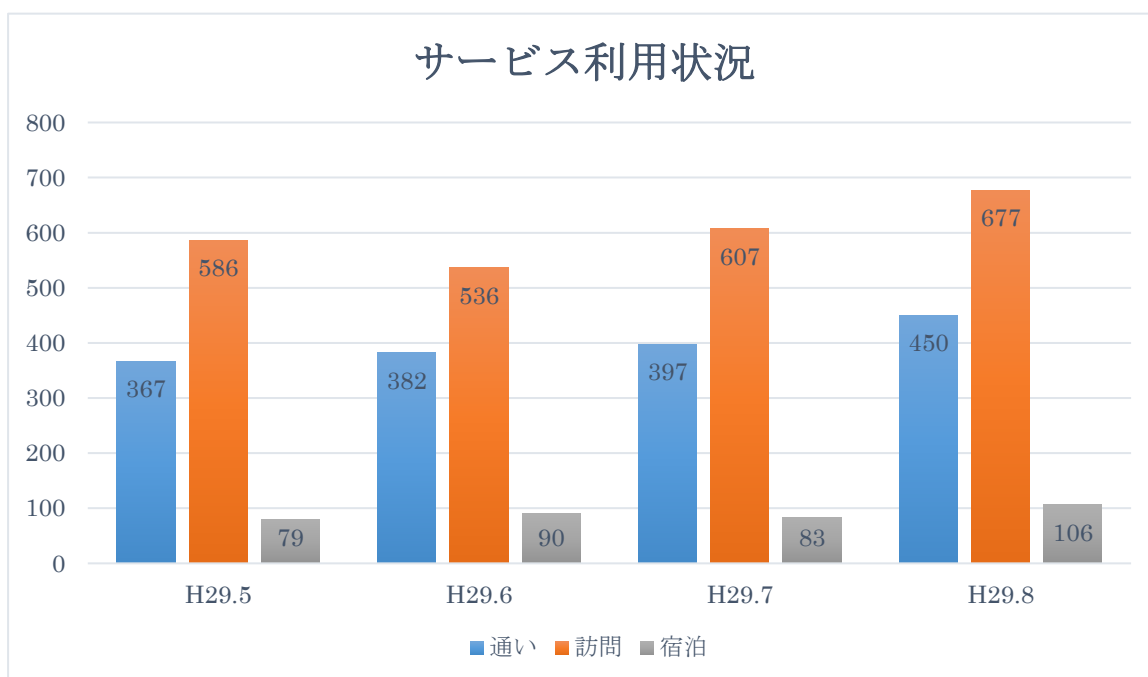
- 1、 福ちゃんの家より報告
- 2、 下荒井町内会様より
- 3、 七郷地域包括支援センター様より
- 4、 民生委員様より
- 5、 すず薬局様より
- 6、 堀田 修クリニック様より
- 7、 その他 報告・連絡 など

1、福ちゃんの家より報告

(1) 事業所の登録状況 (平成 29 年 9 月 8 日 現在) 認定更新者 3 名人数に含まず

	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
男 性	2 名	0 名	4 名	1 名	0 名	0 名	0 名
女 性	0 名	0 名	7 名	2 名	4 名	2 名	1 名
合 計	2 名	0 名	11 名	3 名	4 名	2 名	1 名

合計 26 名登録 ・ 平均要介護度 2.0 ※要支援者は含まず



・ 利用契約終了

O 様 (要支援 2 女性) 遠見塚地域包括

要支援 2、通いサービスを週 3 回、訪問サービスを週 3 回、宿泊を随時 (多い時は月 1 4 泊) 利用されておりました。自宅階段からの転落の後遺症で平衡感覚が無く体の強い震えがあり宿泊が増加。利用者増加に伴い通いの定員に満たしている時に利用出来なくなる事も予測された為、定員に関係なくいつでも利用が出来るよう、保険外の自費利用に切り替える。介護保険では訪問介護を利用し、通い、宿泊をこれまでと同じ頻度で利用となる。(H29.9.1~)

H 様 (要支援 1 男性) 大和蒲町地域包括

要支援 1、通いサービス週 2 回 (4 時間程度)、訪問サービス週 1 回で利用されておりました。利用頻度を増やす希望はなく通常のデイサービス利用が妥当と考えられた。しかし慣れた環境の継続を望まれた事もあり、保険外の自費利用の提案をした所、家族様の同意も得られた為、介護保険では訪問介護を利用し、通いのみこれまでと同じ頻度で利用となる。(H29.9 中旬~)

- 新規利用契約

T 様（ 79 歳 男性 要介護 1 ） H29.7 月契約

若林区今泉で奥様と 2 人暮らしだったが、認知症の進行と、これまでの夫婦関係の悪化から奥様が娘夫婦の家に行った事で独居となる。自宅での生活を継続するための訪問を中心にサービスを利用となる。現在は毎日訪問での家事（掃除、調理、買い物等）週 3 回の通いで他の他者交流と昼食提供を利用。奥様が今後自宅に戻る事は考えにくく、サービスを随時見直ししながら提供予定。

T 様（ 81 歳 女性 要介護 4 ） H29.7 月契約

広南病院より紹介。岡山県での生活をしていたが、認知症の症状があり娘の住む仙台へ来る。自宅が狭い事もあり青葉区小田原から荒井へ 7 月に引越して来られる。その頃より急に歩けなくなったり、体調が悪くなったりし、介護認定を始めて受ける事になる。主治医から今後の生活の為に小規模を利用するようアドバイスがあり直接主治医より連絡が入る。

娘さんの仕事の関係もあり毎日通いサービスを利用されている。

利用後は体調不良等なく落ち着き、歩行も安定してきている。

I 様（ 72 歳 男性 要介護 1 ） H29.9 月契約

一本杉町にて夫婦 2 人暮らし。脳梗塞発症後認知症状が進行。パーキンソンもあり歩行も難しくなっている。H29.1～荒井の元気ジムを利用開始するが脳トレと運動の内容が周囲の利用者について行けず自宅へ帰ると奥様にきつく当たる事が増えてきた。奥様もパニック障害を患ってしまい、今後自分が倒れたりしたときの事を考えて、小規模多機能で包括的なサービスを利用しておきたいと希望し地域包括へ相談。利用の運びとなった。現在は毎日訪問 1 回での信頼関係作りと、週 2 回の通いサービスを利用。本人ペースで過ごせる事で自宅に帰ってから奥様に当たる事はなくなり、「楽しかった」と喜んで帰って来ると奥様より報告される。

(2) 事業所の事故報告（平成 29 年 7 月 8 日～9 月 8 日）

上記期間での事故報告について報告いたします。

事故項目	件数(件)	詳細
転倒・転落	0	
誤飲・誤嚥	0	
切傷等	0	
その他	0	
車両事故	0	

ひやりハット報告

ひやりハット	24 件	別紙報告
--------	------	------

(3) 事業所活動報告

・ 7月21日 福ちゃんの家料理教室



地域の皆さんにもお声がけし、料理教室を開始しました。利用者様と地域の方が一緒になり美味しいおやつが出来ました。毎月開催し、つむぐカフェの際は、教室で作ったおやつを提供します。

・ 7月26日 七ヶ浜多聞山展望台でピクニック



清々しい青空の下、海風が気持ちいいピクニックでした。手づくり弁当を広げ、食後には公園の中を散歩し、満喫してきました。



・ 7月27日 楽天野球観戦



準備から楽しい外出。

楽天のユニフォーム、タオルを着用して、いざコボスタへ。

代表と息子のたいしくんも一緒に。

・ 7月30日 誕生日

本人のリクエストに応え

「どらやき」での誕生日会。

皆さんにお礼を言わなければと
立ち上がり挨拶をされていました。

とくゑ様 89歳誕生日



・リクエスト外出



ラーメンが食べたいと希望され
幸楽苑に外食。
普段はご飯を残す方でも、ラーメンは完食。
喜んで下さいました。



(4) 事例報告

〇様 (要介護5、女性 霞目)

以前より推進会議での事例報告をさせて頂いている利用者様です。

精神疾患があり精神医療センターへの措置入院の後に利用開始。精神面悪化で食事が出来ず薬科大病院へ入院し治療を行っておりました。家族様の方向性では施設入所の予定でしたが、年齢的に70代でまだまだ回復の見込みもあると考え、福ちゃんの家でもう一度介入させて頂きたい事を家族様に伝え、在宅復帰を視野に入れた提案をさせて頂きました。

入院中に胃婁での経管栄養を開始。飲み込みも出来ない状態での退院となりました。しかし、本人とお話しをしていると、病院で出されるものは自分の好みではなく、普通の物なら飲み込めるし食べられるとお話しあり。7月31日退院をし、当日は本人が入院中に食べたくて仕方が無かったアイスクリーム、果物から経口摂取開始。飲み込みもスムーズでむせ込みもなし。

現在1ヶ月を過ぎて皆さんと同じ常食の食事を食べております。8月中は経管栄養で胃に直接流し入れていた液体を口から飲んで頂き、足りない栄養を補給。現在はそれも無くなり食事と、市販の栄養補助食品で対応しております。精神面も安定されており、今月は自宅への外泊練習を開始します。問題なければ少しずつ自宅へ生活拠点を戻し、在宅復帰に繋げていく予定です。

家族の介護力や状況で、在宅に戻れる方でも施設に入所してしまう方が少なくありません。本人の希望と家族の希望をすり合わせ、一番良い方法がどこにあるのかを考えていく必要があると思います。今回は主治医の協力とアドバイスもあり、良い方向に向かう事が出来ました。常に利用者様の希望を確認しながら今後もサービス提供をして行きたいと考えております。

○下新井町内会 様より

- ・ 9月30日 七郷中学校区の防災訓練

今回は地区毎に中学生が防災学習を行う事になっている。福ちゃんの家でももし参加可能であれば参加してみてください。昨年と違い小学生が中学校に移動する事になり時間がかかる事が予測されています。

- ・ 10月26日 下新井防災訓練

町内の住民 120~150名程度集まる予定。9:30~11:30

AEDの練習、消火訓練、濃煙くぐりを行う予定。

- ・ 11月19日 七郷市民まつり 七郷市民センターにて

展示や発表、出店もあります。

- ・ 福ちゃんの家で夏休みに実施していた学習会について、とても良い取り組みではあったが、周知が遅い。早めに提案してもらえれば子供会にも伝える事ができたはず。定期的を実施するのであればしっかりと提案を今後してほしい。

○民生委員 様より

- ・ 9月15日 老人の日で 88歳の米寿には1万円、100歳の百寿には5万円の祝い金が仙台市から支払われる。100歳の方には市役所から職員が行くが、その他は民生委員でお祝いに回る事になっています。

七郷地区	88歳	53名	若林区	88歳	545名
	100歳	0名		100歳	22名

仙台市の最高齢は 113歳となっている。

○すず薬局 様より

- ・ 9月14日 施設合同勉強会に参加予定です。

町内、老人クラブなどでお薬の説明等要望あればお声がけ下さい。

○堀田修クリニック 様より

- ・ 報告事項なし

○七郷地域包括支援センター 様より

- ・ 最近では荒井駅周辺の開発が進み他地区から転居されてくる方が増えてきている。

認知症夫婦の相談等もありサービス事業所へ繋げたりもした。

- ・ 介護事業ネットワーク ではケアマネ参加で災害時の動きを学ぶ取り組みを行っている。

- ・ ケアマネ交流会では腹膜透析についての勉強会を実施する予定

10月3日 透析機器を扱うメーカーさんと呼んでの勉強会を若林訪問看護ステーションで

10月20日 15時~薬科大病院の看護師に講師をお願いし勉強を行う。

- ・ 七郷地区の運動教室が開催中

- ・ 10月11日 市民センターにて栄養相談を行う。